

第77回宮城県小・中学校児童生徒書きぞめ展覧会

# 小学校書きぞめ手本について

宮城県  
令和5年 小学校3年書きぞめ手本  
山  
上

宮城県  
令和5年 小学校4年書きぞめ手本  
日  
光

宮城県  
令和5年 小学校5年書きぞめ手本  
大  
成

宮城県  
令和5年 小学校6年書きぞめ手本  
出  
発

6年

小学校手本作成委員会

硬筆

# 硬筆六年手本

「文字の大きさ」と「配列」、「字形」に気をつけて書きましよう。

( 校 名 印 )

執筆 千葉大学教授 樋口咲子

昔からたこを「天旗」と呼んで親  
しんできた。正月のころには、魚問  
屋などが屋号を染めぬいた大きな  
天旗を海に向かって競ってあげた。

六年

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

◎ねらい  
「文字の大きさ」や「配列」、「文字の形」に気を付けて書きましよう。

このマークから、タブレットなどで学習の資料を見ることができます。読み取る際には、必ず先生やおうちの人といっしょに使うようにしてください。

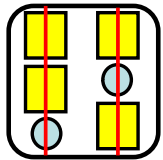
	<b>配列</b>	紙面の広さや形に合わせた文字の並べ方に気を付けて書く。
<input type="checkbox"/>	<b>字</b>	文字の形を考えて書く。
<input type="checkbox"/>	<b>形</b>	文字の組み立てに気を付けて「旗」「呼」「親」「屋」「魚」「問」の「向」を「魚」を書く。
<input type="checkbox"/>	<b>組み立て方</b>	

不許複製

<6年硬筆>



(令和5年3月まで)



## 配列

紙面の広さや形に合わせた文字の並べ方に気を付けて書く。

( 校 名 印 )

執筆 千葉大学教授 樋口咲子

昔からたこを「天旗」と呼んで親  
しんできた。正月のころには、魚問  
屋などが屋号を染めぬいた大きな  
天旗を海に向かって競ってあげた。

六年

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

- ①字間を均等にする。
- ②行間を均等にする。
- ③用紙全体との関係から考えられる文字の位置、字間、行間などの効果的な在り方を工夫する。

# 硬筆六年手本

「文字の大きさ」と「配列」、「字形」に気をつけて書きましよう。



文字の形

文字の形を考えて書く。

文字の形 II 文字の外形

持ちようのある外形を見つけよう。

たて長



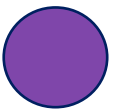
横長



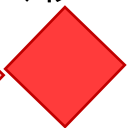
三角



円



ひし形



外形に気を付けて書くと字形が整う。

ほかの字はどうなっているかな。

昔からた「を」天旗と「呼」親

しんできた。正月の「る」には、魚問

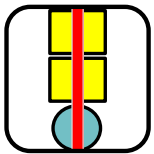
屋などが屋号を染めぬたきなど

天旗を海に向か「て」競「た」あげた。

六年

硬筆六年手本

「文字の大きさ」と「配列」、「字形」に気をつけて書きましよう。



漢字とかなの大きさ

漢字とかな、漢字どうし、かなどうしの大きさのちがいに気を付けて書く。

呼

ん

で

親

海

に

向

か

漢字は大きく  
平仮名は小さく

漢字と漢字どうし、  
仮名どうしの  
大きさの違いにも注意

昔からたこを □ 天旗 □ と呼んで親

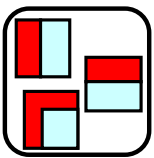
しんできた。正月のころには、魚問

屋などが屋号を染めぬいた大きな

天旗を海に向か □ て競 □ てあげた。

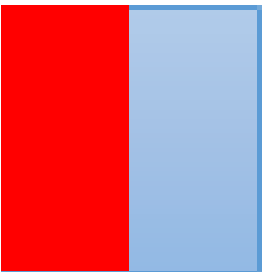
○並べたときに読みやすい文字列になるように  
構成要素が少ない文字は小さくなる。

「文字の大きさ」と「配列」、「字形」に気を付けて書きましよう。

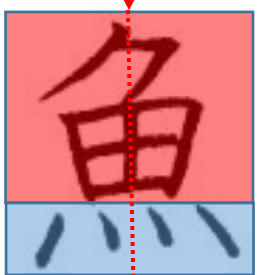
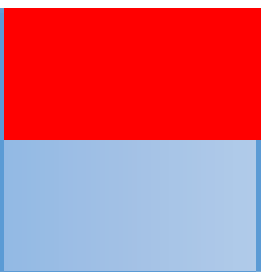


文字の組み立て方

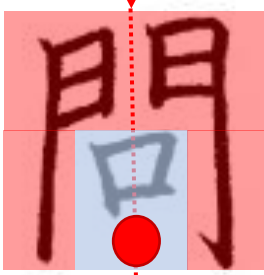
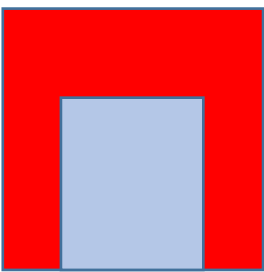
文字の組み立てに気を付けて「旗」「呼」「親」「海」「競」「昔」「魚」「号」「染」「問」「向」「屋」を書く。



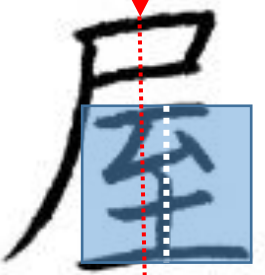
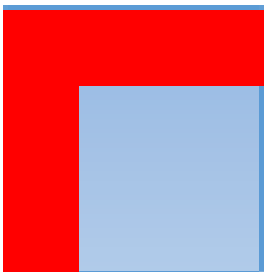
○ 正方形のますに収まるように形を変えて、部分と部分には接しないように近付ける。



○ 上下の部分の中心をそろえて書く。



○ 中の部分を、文字の中心にそろえ、下にはみださない。



○ 中の部分を、文字の中心より少し右に書く。

昔からたこを「天旗」と呼んで親

しんできた。正月のころには、魚問

屋などが屋号を染めぬいた大きな

天旗を海に向かって競ってあげた。



# 変更点

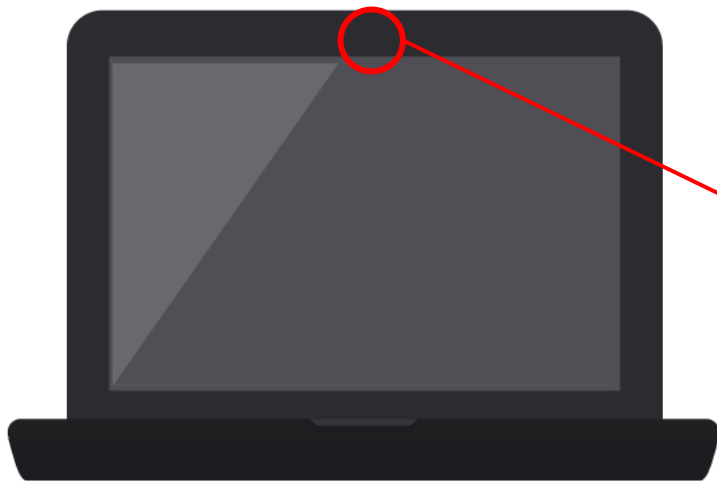
昨年度から、児童の主体的な学びのために、手本に二次元コードを入れました。

さらに、今年から、毛筆の執筆の様子動画も見る事ができるように、硬筆手本を執筆した千葉大学教授、樋口咲子先生にお願いしました。



このマークから、タブレットなどで学習の資料を見ることができます。  
読み取るときには、必ず先生やおうちの人といっしょに使うようにしてください。

☆仙台市立泉松陵小学校ホームページからも資料を読むことができます。



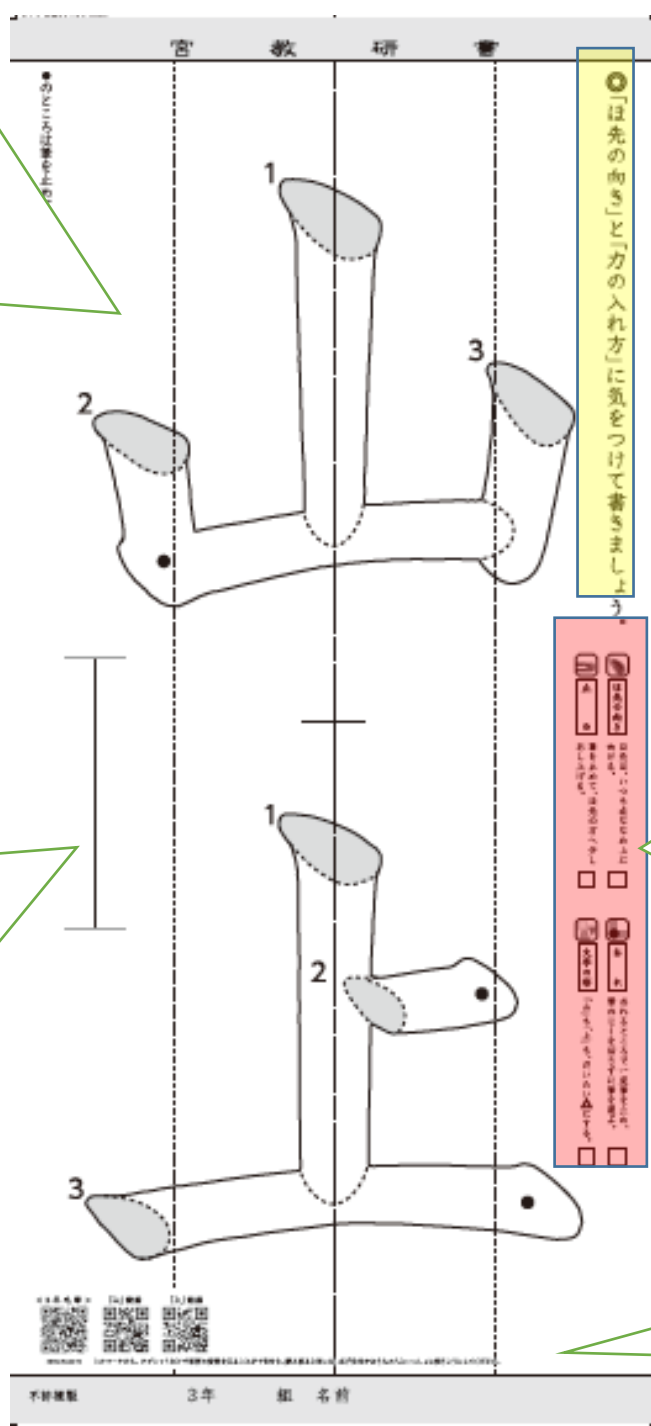
# 手本のしくみ

学びやすい手本に

規定用紙と同じサイズの原寸大手本

令和六年 小学校三年書きぞめ手本

山  
上



ねらい

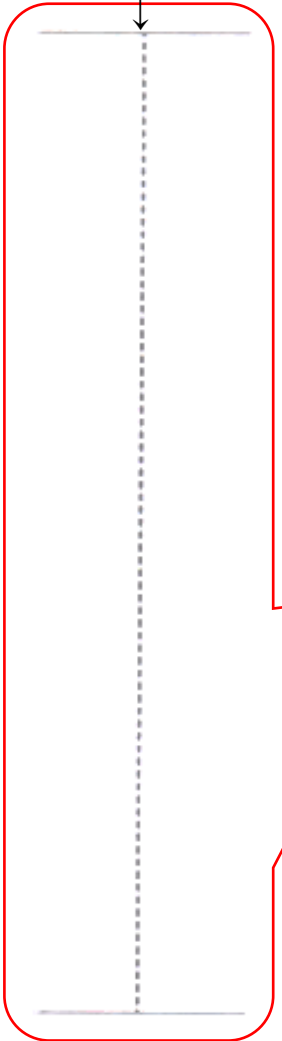
ポイント

氏名記入欄

裏面はかご字と解説

名前の位置の目安

名前の中心線





〜学びやすい手本に〜

ユメエ

書くポイント

どこを

どのように

できたか

審査のポイント

文字の形

行の中心

筆使い

「はらい」や「そり」「はね」の筆使いに気を付けて書く。

「行の中心」に気を付けて書く。

「大」も「成」も、だいたい△にする。

□ □ □

漢字とかなの大きさ

配列

行の中心と字間をそろえて書く。

漢字とかな、漢字どうし、かなどうしの大きさのちがいに気を付けて書く。

□ □

文字の組み

字



学年の位置の目安

名前の位置の目安

宮城

令和6年 小学校2年書きぞめ手本

校名印

執筆 千葉大学教授 樋口咲子

文字の形  
どんな形になっているかよく見て書く。  
かん字を正しい「ひつじゅん」で書く。  
「本」「友」「手」「年」の画の方こうに  
気をつけて書く。

ひつじゅん

画の方こう

画の長さ  
書く。「手」「年」の画の長さに気をつけて  
書く。「目」「年」の画のつき方に気をつけて  
書く。

画のつき方

二年

手をつなぐ。  
トンネルで、友だちと  
一目千本。さくらの

ポイント

不許複製

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

<2年硬筆>



(令和6年3月まで)

◎ねらい

「文字の形」や「文字の中心」に気をつけて、ていねいに書きましょう。

\*このマークからタブレットなどで学習の資料を見ることができます。読み取る際には、必ず先生やおうちの人の「いいい」に使うようにしてください。

令和6年 小学校1年書きぞめ手本

校名印

執筆 千葉大学教授 樋口咲子

文字のかたち  
どんなかたちになっているかよくみてかく。  
「トン」となる。

と

は

ね

お正月。  
みんなえがおの  
うれしいな。

ポイント

不許複製

宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

<1年硬筆>



(令和6年3月まで)

◎ねらい

「文字のかたち」と「ひつじゅん」に気をつけて、ていねいにかきましよう。

このマークから、タブレットなどで学習の資料を見ることができます。読み取る際には、必ず先生やおうちの人の「いいい」に使うようにしてください。

手本のしくみ

執筆 千葉大学教授 樋口咲子

学びやすい手本に

# 名前の書き方例

1年

2年

3年

4年

5年

6年

令和6年 小学校1年書きぞめ  
宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

令和5年 小学校2年書きぞめ  
宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

令和5年 小学校3年書きぞめ  
宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

令和5年 小学校4年書きぞめ  
宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

令和5年 小学校5年書きぞめ  
宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

令和5年 小学校6年書きぞめ  
宮城県連合小・中学校教育研究会書写部会

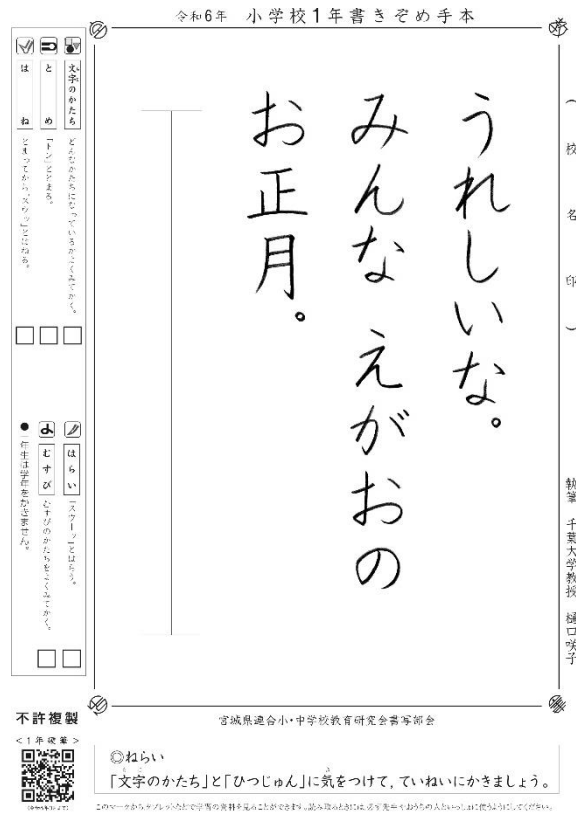
不許複製 1年は氏名のみ 2年以上は学年と氏名  
1・2年は平仮名のみ・平仮名と漢字可

家庭の事情などで戸籍の名前と異なる場合は、家庭と相談の上決めること。  
外国籍など事情がある場合は書写研事務局に相談のこと。

- ・名前の位置は、罫線の場所を目安にすること。
- ・2～6年は名前の位置が本文より下がらないようにすること。学年と名前は字間を空けること。
- ・3年生以上は戸籍通りに 長い場合も学年・氏名を1行に収めること。
- ・学年の上に賞の印が入ります。

# 硬筆手本

1枚目



手本

2枚目



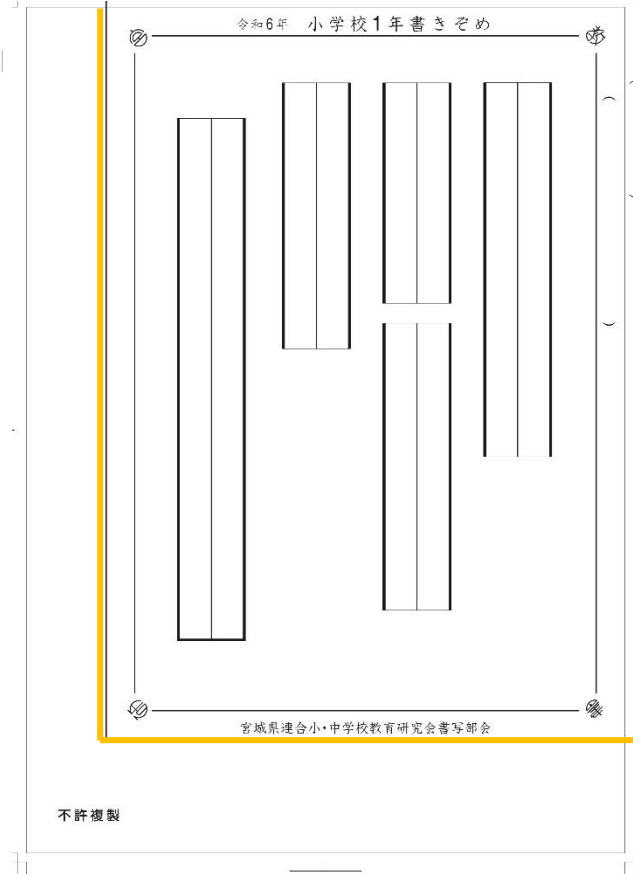
罫線入り手本

3枚目



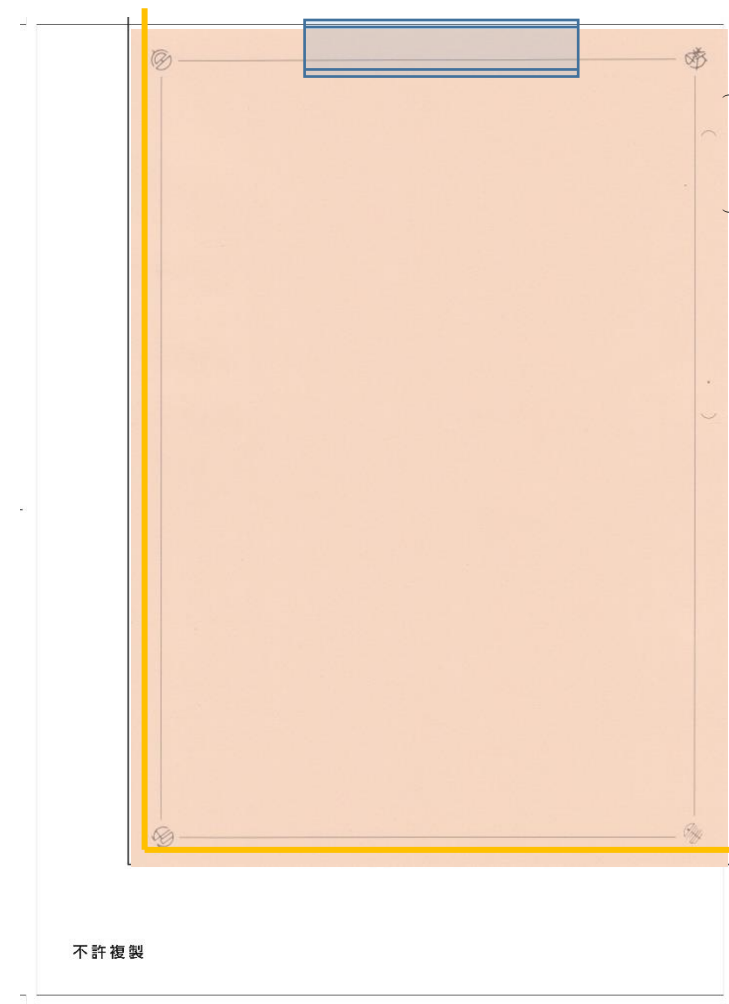
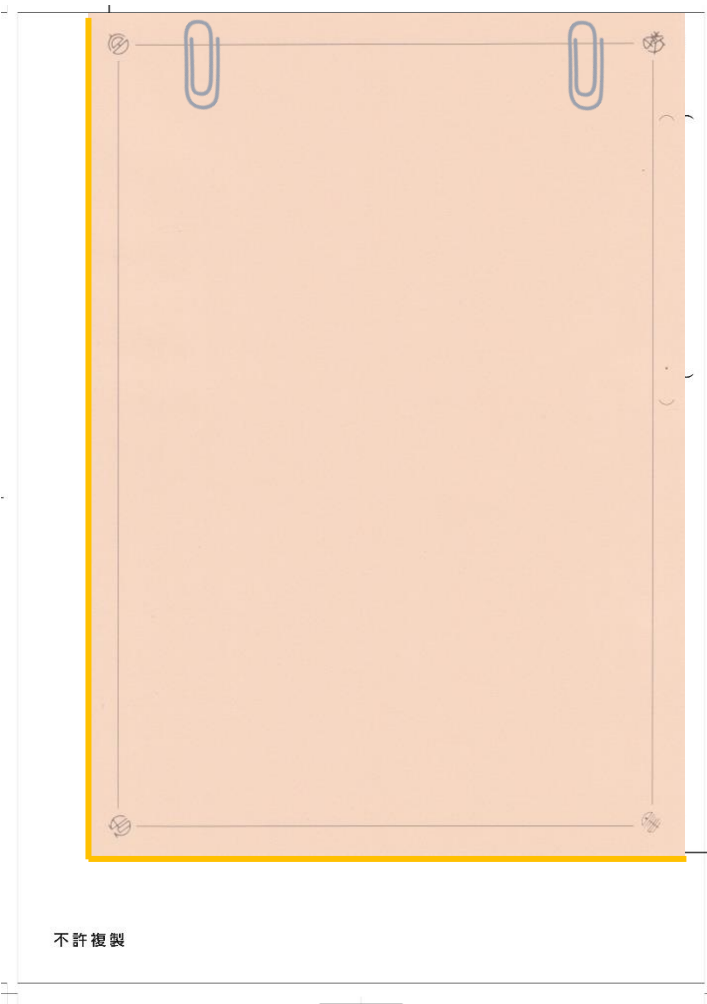
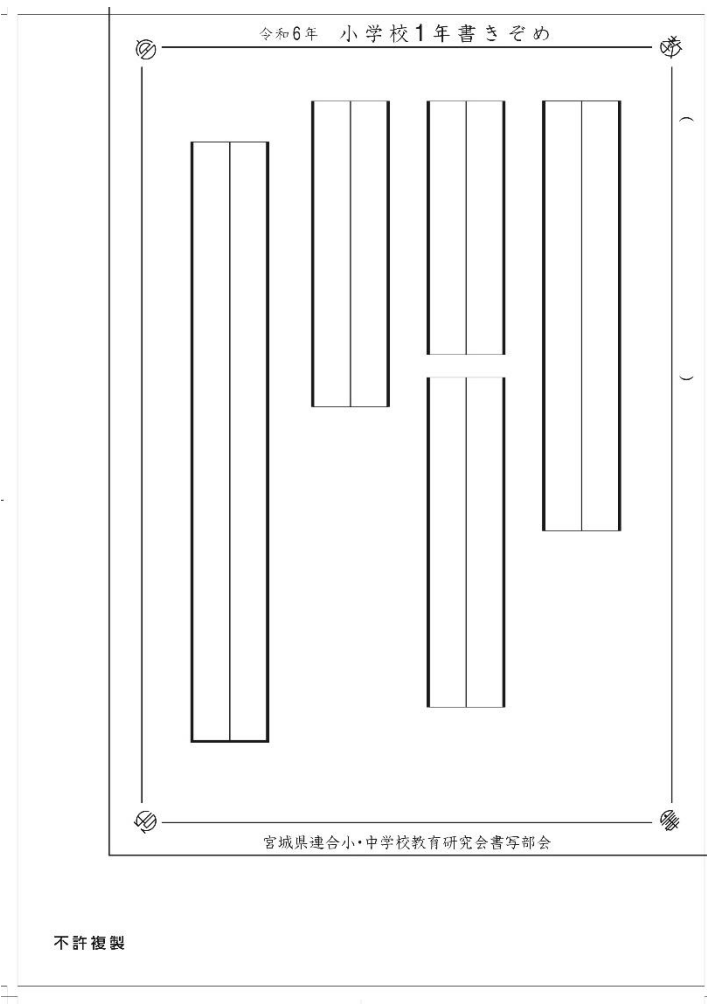
なぞり書き用

4枚目



下敷き

# 下敷きと規定用紙の止め方



クリップを使わずに、付箋やマスキングテープでとめる方法もあります。工夫してみましょう。

書写で学んでほしいこと

**正しさ ていねい 整える**

より整った字を書くための方法を考える

集中して 繰り返し 練習する

ていねいに道具を扱う

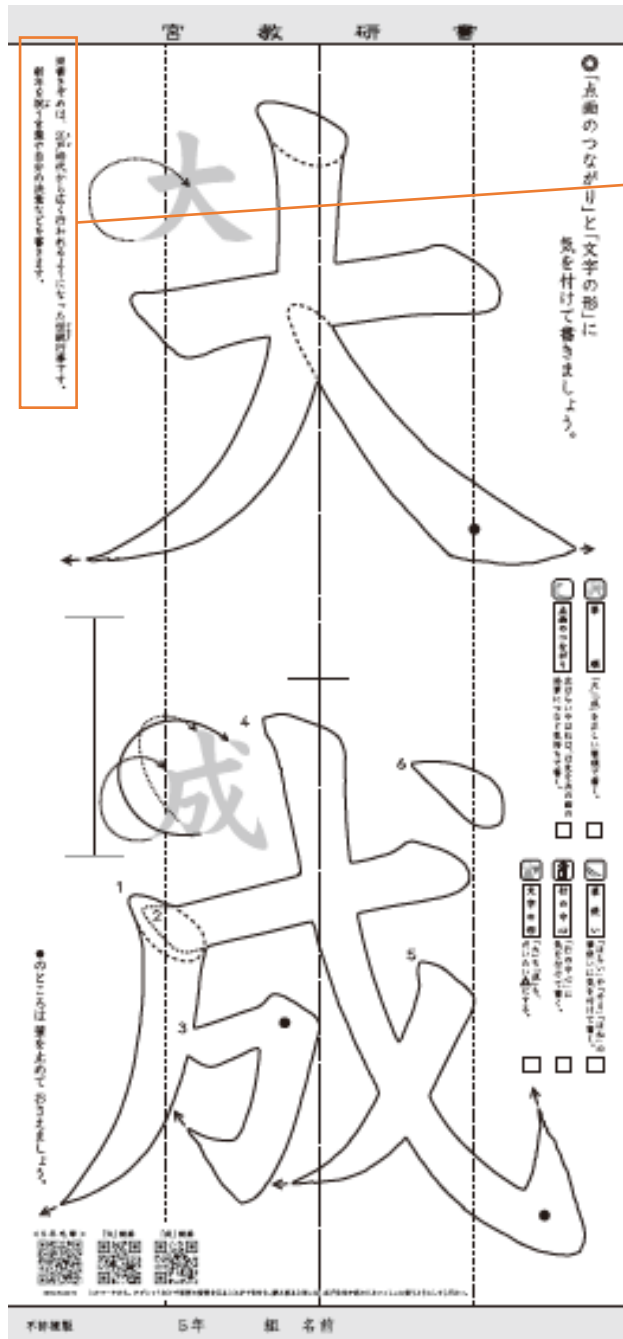
書く環境を整える

ていねいに道具を片付ける

学習したことを生かす

～日本の文化～





※書きぞめは、江戸時代から広く行われるようになった伝統行事です。  
新年を祝う言葉や自分の決意などを書きます。

書き初め（かきぞめ）とは、日本の年中行事のひとつで、平安時代の宮中行事に由来し、新年になって初めて毛筆で字や絵を書くことを指します。

宮中や一部の文化人の行事だった書き初めは、江戸時代の寺子屋や明治以降の学校教育で広く行われるようになりました。「事始め」の1月2日に始めると何事も上達が早くて長続きするとの言い伝えがあります。

「事始め」であるお正月2日に書き初めをすることで、「文字が上達しますように」との願いが込められています。

1月2日から15日までに筆で書くのが「書き初め」になり、12～1月の書写学習で取組み、展覧会が2～3月に行われることもあり、「書き初め」ではなく「書きぞめ」としてしています。







山  
上

令和六年 小学校三年書きぞめ手本

日  
光

令和六年 小学校四年書きぞめ手本

大  
成

令和六年 小学校五年書きぞめ手本

出  
発

令和六年 小学校六年書きぞめ手本

# 令和5～6年から地域に根差した新しい文 新しい手本へ

## 2年「一目千本桜」



「町の象徴『一目千本桜』大河原町観光サイト」  
ホームページより



## 3年「えんずのわり」

「〈重要無形民俗文化財〉月浜のえんずのわり」  
宮城県公式ホームページより

## 5年「松川だるま」



仙台市歴史民俗資料館所蔵品

## 4年「ベェブルース」



「八木山地区まちづくり研究会」ホームページより

## 6年「天旗まつり」



「気仙沼市」ホームページより

・ 宮城の冬の風物詩



・ 入賞は子供たちの誇り



・ 3日間で2万人を超える来場



# 山 日 大 出 上 光 成 発

令和5年 小学校1年書きぞめ手本

うれしいな。  
みんなえがおの  
お正月。

◎ねらい  
「文字のかたち」と「ひつじん」に気をつけて、正しいかきましよう。

令和5年 小学校2年書きぞめ手本

一目千本。さくらの  
トンネルで、友だちと  
手をつなぐ。  
二年

◎ねらい  
「文字の形」や「文字の中心」に気をつけて、正しいかきましよう。

令和5年 小学校3年書きぞめ手本

えんずのわりは、子ども  
たちが、歌いながら木で  
地面をつくる行事です。  
三年

◎ねらい  
「文字の形」や「文字の組み立て」に気をつけてかきましよう。

令和5年 小学校4年書きぞめ手本

一九三四年、大リーグが来日。  
八木山球場で、ベーブ・ルースは  
一本のホームランを放った。  
四年

◎ねらい  
「目的語」や「漢字とかなの大きさ」、「文字の形」に気をつけてかきましよう。

令和5年 小学校5年書きぞめ手本

大空や海を表現した群青  
色でふち取られている松川  
たるまは、初めから「目」が  
入れられています。  
五年

◎ねらい  
「文字の大きさ」や「配列」、「文字の形」に気をつけてかきましよう。

令和5年 小学校6年書きぞめ手本

昔からたこを「天旗」と呼んで親  
しんできた。正月のころには、魚問  
屋などが屋号を染めぬいた大きな  
天旗を海に向かって競ってあげた。  
六年

◎ねらい  
「文字の大きさ」や「配列」、「文字の形」に気をつけてかきましよう。

みやぎの児童のみなさんへ

長い歴史のある「書きぞめ」「書きぞめ展」。

その歴史と未来を見つめるみなさん。ふだんの学習で学んだことを生かして書きましょう。